

第13回県クロスカントリー大会 感染症感染防止対策ガイドライン

一般財団法人山梨陸上競技協会
(2021年1月8日作成)

- 1 大会開催にあたっての感染防止対策のポリシー
 - (1) 密集、密接、密閉の所謂、三密回避を徹底する。
 - (2) 大会に参加する選手、役員、関係者が、自ら身を守り、他人に感染させない意識の徹底を促す。
 - (3) 日本陸連が公表している新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策（陸上競技活動再開（大会）のガイダンス）と施設の感染防止対策を遵守する。
 - (4) 感染者が発生した場合の濃厚接触者の特定ができる体制を整備する。

- 2 具体的な対策
 - (1) 参加募集について
 - ・ 大会参加者は県内在住者のみとする。
 - ・ 参加人数については、原則定員を設ける（1レース25名）。なお、小学生の部については、定員数を男女各50名とする。※ 男女各2レース実施
 - ・ 参加人数は各学校、クラブ最大10名を原則とするが、上限に達しない場合は、参加人数の多い団体に均等に追加募集をかける。
 - (2) 関係者の参加について
 - ・ 原則無観客とするが、小・中学生については、最小限（1家庭1人）の保護者の参加を認める。また、保護者への感染防止対策については、各団体で指導を徹底する。
 - (3) 大会への移動方法について
 - ・ 会場への移動は団体での乗り合わせを避け、選手個人とする。また、駐車場の駐車台数に限りがあることから、送迎を原則とする。
 - (4) 現地での集合形態について
 - ・ 「ソーシャルディスタンス」「マスクの着用」を徹底する。また、テント等の設営については密閉を避け、着替え等でテント内に複数人が同時に入室することは避ける。
 - ・ 選手は競技中、ウォーミングアップ、クールダウン時以外は、原則マスクを着用する。また、集団でのウォーミングアップ、クールダウンは避ける。

- (5) 開・閉会（表彰）式について
 - ・ 開・閉会式は実施しない。
 - ・ 表彰については、各部門の競技終了後、随時行う。
- (6) 大会運営について
 - ・ 招集はスタート 10 分前の現地招集のみとする。選手以外の集合は原則認めない。
 - ・ 競技役員は本部と連携を図り、選手の DNS 等を共有する。
 - ・ スタートは密を避けるため、エントリー（ゼッケン）順に整列し、選手同士の間隔を 1 m 以上あける。
 - ・ 選手はスタート前とゴール後に役員の指示のもと手指消毒を行う。
- (7) 服装・携行品について
 - ・ 競技役員はマスクの着用とビニール手袋または軍手を着用する。また、招集や決審など選手との接触の可能性が高い場合はフェイスシールドの着用も推奨する。
 - ・ タオル、飲料などの共有は厳禁とする。
 - ・ 雨天時の傘やカッパなどは全て選手が準備し、各自体調管理を徹底する。
- (8) 観戦者等への対応
 - ・ 本大会は都市公園内での開催であり、一般の来園者もいる中で制限を掛けることは非常に困難である。このことから、各団体の意思を尊重し、必要最小限の観戦・応援者をお願いする。ただし、選手と観戦者・応援者との接触を避ける為、スタートゴール付近には選手以外は原則入れないなどの制限を設ける。
 - ・ 声援は禁止とし、コースではマスク着用と 2m 以上のソーシャルディスタンスを義務づける。
- (9) 各団体の対策
 - ・ 選手控え場所については、3 密を避け、通常の 2 倍以上のスペースを確保すれば設置を認める。
 - ・ 当日出されたゴミは持ち帰りとし、飲食物の準備は個人で用意させる。(共有不可)
- (10) トイレの使用について
 - ・ 不特定多数が接触する便座等については、各自で消毒を行う。
 - ・ トイレの蓋を閉め、汚物は必ず流すようにする。
 - ・ トイレを使用した後は、必ず石鹸等を使って手洗いを励行する。
- (11) 消毒対策
 - ・ 各団体で消毒液等、感染防止に必要な備品を準備する。
 - ・ 主催者側でも受付、トイレ等に消毒液を準備するとともに、スタート前とゴール後は選手に手指消毒を徹底する。
- (12) 健康チェック・参加要件
 - ・ 大会当日までの JAAF（日本陸連）健康チェックシート（陸協HP掲載）を各家庭の責任において作成し、参加者本人が健康であることを確認する。

また、未成年者については、保護者の承諾を受け参加させる。なお、大会当日は各団体に健康チェックシートを取り纏め、受付時に参加料とともに提出する。なお、当日体調に異変を感じた場合は参加しない。

※ 健康チェックシートは、選手だけではなく、指導者、引率者（選手控え場所に入る者）、役員、審判員、報道関係者についても提出する。また、健康チェックシートに該当する症状が1つでもあった場合は参加を認めない。

- ・ 大会後についても、健康チェックシートを継続し、症状が4日以上続く場合は必ず最寄りの保健所等に相談するとともに、山梨陸上競技協会に必ず連絡する。

(山梨陸上競技協会 TEL 055-251-4581)

(13) 救護体制

- ・ 本大会中は、本部に医師を常駐させる。
- ・ 医師の指示の下、隔離スペースを設け環境を整える。
- ・ 施設管理者と事前に打ち合わせを行い、近隣の医療機関との連携がスムーズに図れるよう体制を整えておく。

(14) 大会中、参加者の中から感染者が判明した場合の対応

- ・ 大会中に発熱等の症状が表れた場合は、常駐する医師と相談の上、団体の責任者の責任において帰宅させる。
- ・ 大会参加者からクラスターが発生した場合は、
 - ① 大会を中止する。
 - ② 最寄りの保健所に連絡する。
 - ③ 報告書を作成する。
 - ④ 感染者が所属する団体に連絡する。
 - ⑤ 大会当日、参加した全ての関係者に連絡する。

山梨県クロスカントリー大会

JAAF

新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート 兼 大会参加承諾書

(一財) 山梨陸上競技協会

本チェックシートは各種強化事業において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的としています。本チェックシートに記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、来場可否の判断および必要なご連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除きご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。但し、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要範囲で保健所等に提供することがあります。

※ 本用紙提出に伴い、個人情報の取得・利用・提供に同意されたものとさせていただきます。

※事業1週間前から記入し、練習会当日の朝、受付に提出すること

※該当しない場合は✓を入れ、該当する場合は○を記入すること（体温0.1℃単位の数字を記入）

No.	チェックリスト	2月28日	3月1日	3月2日	3月3日	3月4日	3月5日	3月6日	3月7日 (当日)
1	のどの痛みがある								
2	咳（せき）が出る								
3	痰（たん）がでたり、からんだりする								
4	鼻水（はなみず）、鼻づまりがある ※アレルギーを除く								
5	頭が痛い								
6	体のだるさなどがある								
7	発熱の症状がある								
8	息苦しさがある								
9	味覚異常(味がしない)								
10	嗅覚異常(匂いがしない)								
11	体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
12	薬剤の服用(解熱剤を含む上記症状を緩和させる薬剤)								

氏名 _____

所属名 _____

※ 標記選手が当日朝まで健康であると認めます。また、大会中の不慮の疾患や事故などもすべて自己責任とし、主催者側には一切の責任を負うことなく参加を承諾します。

連絡先（電話番号） _____

保護者氏名 _____

印

山梨県クロスカントリー大会



【事業後／個人管理用】新型コロナウイルス感染症についての体調管理チェックシート

※事業終了後2週間は健康チェックをすること。

※該当しない場合は✓を入れ、該当する場合は○を記入すること（体温0.1℃単位の数字を記入）

(一財) 山梨陸上競技協会

No.	チェックリスト	3月8日	3月9日	3月10日	3月11日	3月12日	3月13日	3月14日	3月15日	3月16日	3月17日	3月18日	3月19日	3月20日	3月21日
1	のどの痛みがある														
2	咳（せき）が出る														
3	痰（たん）がでたり、からんだりする														
4	鼻水、鼻づまりがある ※アレルギーを除く														
5	頭が痛い														
6	体のだるさなどがある														
7	発熱の症状がある														
8	息苦しさがある														
9	味覚異常(味がしない)														
10	嗅覚異常(匂いがしない)														
11	体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃

※症状が4日以上続く場合は必ず最寄りの保健所、診療所等に報告してください。症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに報告してください。

※保健所、診療所等に相談後、必ず事業主催者に報告してください。